

京都府立医科大学附属北部医療センターで、慢性C型肝炎の治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

京都北部地域における高齢者C型肝炎患者の治療後の予後の検討に関する研究へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学は、慢性C型肝炎に関する研究「京都北部地域における高齢者C型肝炎患者の治療後の予後の検討」を実施いたします。そのため、過去に京都府立医科大学附属北部医療センターで慢性C型肝炎の治療を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

京都北部は全国的に超高齢者地域であり、また肝臓癌罹患率も他地域と比べると高い状態です。現在、われわれは、この地域で慢性C型肝炎のウイルス治療を行なっていますが、高齢者に対するウイルス治療後の肝発癌や予後については現在明らかになっていません。また今後、全国的にもC型肝炎治療対象が高齢化することが予想されます。本研究の目的はこのような状況の踏まえ、高齢者慢性C型肝炎治療後の発癌や予後について検討し、治療対象の絞り込みや、効果的な治療の条件を明らかにすることです。

研究の方法

・対象となる患者様について

平成14年4月1日から京都府立医科大学附属北部医療センター消化器内科で慢性C型肝炎に対し抗ウイルス治療を受けられた患者様が対象となります。

・方法について

慢性C型肝炎疾患に対し抗ウイルス治療を受けられた患者さまを対象に、肝機能の変化やMRIやCT検査などの画像検査により肝細胞癌発がんの有無、心筋梗塞など動脈硬化性疾患リスクの拾い上げなど日常診察から得られる臨床データを収集させていただきます。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、研究終了予定の平成

38年3月31日までに下記連絡先までご連絡ください。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

ご希望があれば、個人情報の保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡をお願いします。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先

京都府立医科大学附属北部医療センター

職・氏名 助教・石破 博 電話：0772-46-3371